

広報みくに

三国寮基本理念

- 一、高齢者の尊厳を守ります。
- 二、地域に開かれた施設を目指します。
- 三、視覚障がい者施設としての専門性を高めます。

2024 年 春号

ごあいさつ

三国寮施設長

神田桂子

新年度が始まりました。一年間を無事に終え、新たな年度を迎えられました事は、ひとえに皆様方のお力添えの賜物と存じます。この場を借りて心より感謝申し上げます。

さて、当施設ではコロナの5類移行後もコロナ禍とほぼ同様の感染症対策を続けて参りましたが、今年度に入り食堂のパーティションを取り除くなど、少し規制を緩めることに致しました。しかし、巷ではまだクラスターの発生を耳にしますので、今後のことは職員間で連携を図りながら慎重に対応していきたいと考えております。

また、今年度よりBCP（事業継続計画）の策定が義務化されました。その矢先（4月17日）に豊後大野市を襲った震度4弱の地震。いつ起こることも知れない自然災害時、視覚に障害のある入居者の不安を取り除き、いかに安全に避難誘導できるか、新たな課題を突き付けられた様に受け止め、早速計画の見直しを行ったところです。

この先どのようなことが起こるか分かりませんが、常に入居者の幸せを一番に考え、職員一丸となって三国寮を盛り立てて参ります。今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



花見バーベキュー

今年は施設南側に植えていた桜が満開。天気にも恵まれ多くの方が屋外のテーブル席に付き、気持ちの良い春の空気に触れながら美味しい食事を楽しみました。



深田民謡教室



R6年3月から新しく
深田貢先生による民謡教室(月一回)が始まりました。初回は『関の鯛釣り唄』を習い、「先生と一緒に歌うのが楽しい」と次回を心待ちにしています。これから末永くよろしくをお願いします。

琴の音響く



公民館活動されている『みにく』に大正琴の皆さんが来寮し、春にちなんだ曲や歌謡曲など、耳馴染みのある曲を次々に披露して下さいました。入居者の皆さんと一緒に口ずさみながら演奏を楽しんでいました。次の来寮をお待ちしています。

内山観音参拝

4月の参拝日は700本の桜が満開で花見をして帰りました。



寄贈ありがとうございます

ミツバの日(3月8日)を前に、豊後大野市大野町の育葉産業様からミツバを頂きました。お汁や和え物にいただきました。



三国家族会会長の今村和生様からタケノコを頂きました。土佐煮、酢味噌和えにしてお膳につけ、春を味わいました。



新入(異動)職員紹介

① 職種 ② 名前 ③ ひとこと



① 調理員
② 後藤 淳(すなお)
③ 早く仕事を覚えて入居者の皆さんに美味しい食事を届けられるように頑張ります。



① 調理員
② 安藤 由久美(ゆくみ)
③ 入居者の皆さんに美味しい料理が提供できるように頑張ります。



① 調理員
② 堀 万理子(まりこ)
③ 皆様のお役に立てるように精一杯頑張ります。

地震訓練



開設記念日
4月1日、三国家は52回目の開設記念日を迎えました。お祝いに入居者の皆さんへ紅白饅頭をお配りし、三時のお茶の時間に食べて頂きました。



3月18日、太陽光発電工事に伴う停電時を利用し、震度6の地震発生を想定した避難訓練を行いました。館内放送が使えない為、メガフォンで状況を伝え、その場を動かず頭を守るように指示。余震に備えながら廊下の安全を確認し、食堂への避難誘導を行いました。初めての訓練でしたが混乱することなく、皆さん落ち着いて行動出来ていました。実際におこなってみることで反省点や新たな課題も見つかり、良い経験となりました。今後も訓練を重ねて災害に備えます。

編集後記



『あつきらさら農園』そこはみんなを幸せにする場所だった。行事で利用した時に3人の男性客が大きないちごパフェを受け取り、写真を撮って美味しそうに食べている様子を見て衝撃が走った。男性の私でも何の違和感もなくスイーツを食べられる場所がこんな近くにあったなんて。今では行きつけのお店です。



のど自慢大会
二月にのど自慢大会を催し、たくさんの方が出場され元気いっぱい十八番を披露しました。飛び入りもあり大盛況のうちに幕を閉じました。



節分行事



大辻山に住むという赤鬼と青鬼。一緒に節分を祝おうと三国寮へやってきました。べっぴんの年女4人のかけ声で豆まきをして福を呼び込み、鬼は恵方巻をお土産に山に帰りましたとさ。めでたし、めでたし。

楽しい雨の日



「テレビで、もう満開って言いよったよ」と楽しみにしていたら、当日まさかの大雨。神田寮長から「今日は雨の外出を差しましよう」と挨拶を頂きいざ出発。結局帰り着くまで雨は止まず河津桜も車中からの見学になりましたが、道の駅やよいで美味しい昼食とバスの中のおみやげ袋の山に「降っても照っても花より団子やな」と大笑い。バスの中では会話も弾み、天気は雨でも心は晴れ晴れの日でした。



梅の花見



行先は朝倉文夫記念公園。今年も三匹の巨大猫の彫刻「ふくにゃん」「あいになん」「あさになん」に会いに行ってきました。現地は梅の花がほのかに香り春の雰囲気。散策していると満開の河津桜があり「梅と桜が同時に見られた♪」と嬉しそうでした。



一番人気 炙り本マグロ丼



一年の感謝を込めて

ごみ箱づくりやタオルたたみ等、日頃施設のために奉仕活動をして下さっている入居者をお招きし、ささやかな茶話会を催しました。ケーキを食べながら、よもやま話に花が咲き楽しい時間となりました。いつもありがとうございます。



お彼岸を迎えて

紫雲会理事長を務める宝光寺の渡辺円世住職にお越しいただき、彼岸法要法話を行いました。読経に合わせて焼香し、静かに合掌しました。法話では現三国寮のある内田地区の歴史等を交え、極楽浄土への近道はまず笑顔、というありがたいお説教を賜りました。



声を合わせて



詩吟教室の衛藤伊都代様のはからいで、三重詩道会新春吟詠大会に出場しました。宮本尚武さん、宇薄洋子さん、植田綾子さんの三名が『平和』を合吟し会場からたくさんの拍手を頂きました。大きな舞台で少し緊張したそうですが、練習の成果が充分発揮できていました。

いちご狩りに行ってきました



4/11

4/8



第2班は「あつきらきら農園」へ出掛けました。三国寮から車で五分足らずの好立地。いちご狩りを楽しんだ後はみんなでテーブルを囲み、戸外でスィーツタイム。普通サイズのいちごパフェは、ひとつにいちご20粒が使われていると聞き、ミニいちごパフェを注文。「ミニパフェと聞いたけど大きなあ」と話しながら美味しそうにほおばっていました。全員完食でしたよ。

皆さんからの要望を受けて企画しました。第1班は久住のパルクラブです。「いちご狩りは初めて」という方もいてとても楽しみにしていました。大きくて真っ赤な実を選んで口に運び「甘くておいしい」と笑顔。昼食の後はいちごパフェまで頂いて大満足で帰路に就きました。



原尻の滝

4/23

東洋のナイアガラと呼ばれる原尻の滝へ出掛けてきました。雨天のため散策はあきらめ、バスで滝のすぐ近くまで行きました。滝つぼに水が落ちていく音が響き、霧状の水しぶきが飛んできて、その迫力を感じることができました。滝観光の後は、道の駅原尻の滝での買い物や、お食事処白滝での昼食も楽しみました。

